

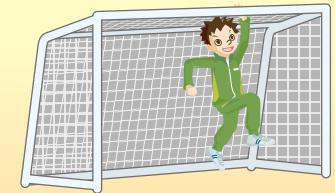
気をつけよう! ゴールポストの事故

発生の3大パターン!

クロスバーに
ぶら下がったり、
跳びついたりしない!

1 『ぶら下がる』『跳びつく』などの危険な行為

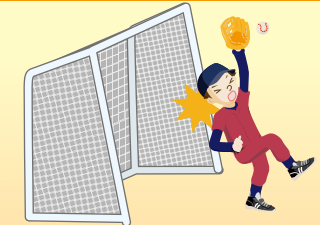
倒れて下敷きになり、死亡した例があります。



遊びや運動の前に
周囲の状況を
確認しよう!

2 『ぶつかる』他のことに気をとられているとき

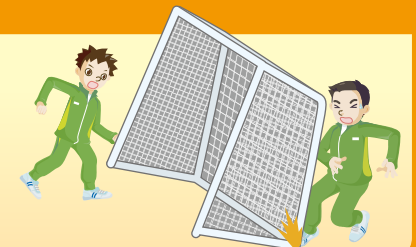
野球のボールを追っていてぶつかったり、
よそ見をしていたり、周りに注意が向かない
ときに起きています。



移動したりするときは、
声を掛け合うことを
忘れずに!

3 『移動』『設置』するときなど

準備や片付け、移動させるときに、他の生徒
が手を離して、指を挟んだり、下敷きになっ
たりすることがあります。



気をつけよう! ゴールポストの事故



障害が残ってしまうこともあるよ!



■事故の事例

| 発生のパターン | 学年 | 障害種別 | 発生状況 |
|---------------|----|--------------|---|
| ぶら下がる | 中2 | 歯牙障害 | 保健体育の授業のサッカーゲーム中に、ゴールキーパーをしていた本生徒がサッカーゴールにぶら下がったとき、ゴールポストと一緒に転倒し顔面を強打した。 |
| 跳びつく | 中2 | 視力・眼球運動障害 | 授業中にハンドボールコートでムカデ競争の練習をしていて順番待ちをしているときに、ハンドボールゴールに友人2人と跳びついた。本生徒がゴールにつかまったとき、ゴールとともにうしろ向きに倒れ、地面に後頭部を打ち付け、倒れてきたゴールで顔面を打ちつけた。 |
| ぶつかる | 中1 | 外貌・露出部分の醜状障害 | 野球部の練習中、トスバッティングであがったフライを追いかけて走っていた。サッカーのゴールポストに気づかず、振り向いたと同時にゴールポストの柱の角にぶつかり前頭部から鼻にかけて挫傷した。 |
| ぶつかる (当たる) | 高1 | 胸腹部臓器障害 | ラグビー部練習試合中、相手プレイヤーがタッチラインの外に蹴りだしたボールを取りに行こうとして追いかけたところ、グラウンドにあった盛り砂に足を取られ、盛り砂の横にあったサッカーゴールポストに全力疾走のまま当たり、腹部を強打した。 |
| 移動 (準備) | 高2 | 手指切断・機能障害 | 体育の授業中、サッカーゴールを移動するために、地面に固定していた転倒防止用固定杭を緩めるため、数名の生徒がサッカーゴールを前後に揺らしていた際、誤って本生徒は中指を固定杭とサッカーゴールの間に挟んでしまった。 |

JSC「学校事故事例検索データベース」より